

ノーベル生理学・医学賞受賞 大村智先生 推薦！

後藤秀機 [著]

天才と異才の日本科学史

開国からノーベル賞まで、150年の軌跡

四六判美装カバー420頁 2013年9月刊行 本体:2,500円(税別) ISBN 978-4-623-06682-7

★第62回日本エッセイスト・クラブ賞受賞★

幕末期の近代科学導入から、ノーベル賞受賞者16人輩出に至るまでに発展した日本の科学は、どんな人々によって築き上げられてきたのか？ 会津出身ながら湯川秀樹につながる日本の物理学をスタートさせた山川健次郎、国際レベルの加速器を作った仁科芳雄、戦時下で海洋生物学の研究に邁進した團勝磨・ジーン夫妻、筋肉収縮の機序を解明した江橋節郎……。戦争や国境を乗り越え、道を切り拓いてきた科学者たちの苦闘と歓喜の足跡から綴る、知られざる近現代日本科学史。

第Ⅰ部 日本科学の夜明け
第1章 国家戦略と理科学
第2章 医者でもなく科学者でもなく
第3章 白虎隊を生き延び物理学者に

第Ⅱ部 戦争と科学者
第4章 欧米から敬愛されたある日本人
第5章 戦争も国境も越えた人々
第6章 野口英世を抱きしめて
第7章 二人でウニの卵見つめ

第Ⅲ部 負けて輝く
第8章 慶應義塾大学医学部
第9章 京都 青い季節
第10章 敗戦国のエース
第11章 夢の原子力
第12章 頓悟出づるところ

第Ⅳ部 医者対科学者
第13章 世界の筋肉研究を
リードした江橋節郎
第14章 オワンクラゲは
なぜ光るのか

第Ⅴ部 日本人とノーベル賞
第15章 天才だってつらい
第16章 日本人4人がノーベル賞を
同時受賞

終章 ノーベル賞の先へ
——フクシマを越えて

引用文献・参考文献
あとがき
日本科学略年表
索引

申込書	貴店印	申込数	ミネルヴァ書房	後藤秀機 著	販売条件	補充注文
			天才と異才の日本科学史 開国からノーベル賞まで、150年の軌跡		返条付	
			四六判美装420頁 ISBN 978-4-623-06682-7 C0023		本体2500円(税別)	2013年9月刊行

お問合せ・連絡先

ミネルヴァ書房営業部

TEL075-581-0296

FAX075-581-0589